



Governor's Monthly Letter

MASAO FUJIWARA

2-9, 3-CHOME, KOGAN-DORI
SUWA, NAGANO, JAPAN 〒392

藤原正男

国際ロータリー第360地区 ガバナー事務所
〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9
TEL (02665) 8-3609

『奉仕』

ロータリーを私は信奉する。

“SERVICE”

I BELIEVE IN ROTARY

R. I. 会長 ロバート A. マンチェスター II

No. 12 MAY 15, 1977

ガバナー月信 第12号 昭和52年5月15日

第360地区ロータリークラブ

会長・幹事殿

ガバナー 藤原正男

二つの標語と職業奉仕 (その2)

《二つの標語をめぐる》

この二つの標語には活発な論争がついて廻っている。一方には、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」に対し、奉仕の動機が利己的であるとして、無欲の献身こそいかなる実業又は専門職業にも成功をもたらす秘訣であると、「超我的奉仕」を支持する者がある。又他方、報酬や利益が自由企業の基本であると信ずる人たちは、「超我的奉仕」は破壊的でないにしても非現実的であると主張して、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を唱え支持する。

このほかにロータリーの理想主義に反発して、人には利己心があるから欲するだけ利益をあげ、その一部を拠出して金銭で寄附すれば有効だと考え、ロータリーを退会、ライオンズを創立した人もいる。こうした論争の中で、ポール・ハリスは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を擁護したのである。この標語が余りに世俗的にすぎはしないか？ また報いられるとは物質的なものか、それとも精神的なものか？ という問いに対し、彼は次のように述べている。『提唱者のシエルドン自身は精神的報酬に主眼をおいていた。しかし最大多数の人びとに最大の幸福をもたらすことを目的とした彼は、その最

大多數の人びとが、物質的利益に多くの関心を持ちそれを追求したいのだという事実を認識し、人びとの利己心を認めた上で、利益追求の念を純化し、規律していったこそ、社会一般及び行為者自身のための幸福をもたらすことになるのだという点に到達した。換言すれば、社会一般が利潤の追求を第一に考えていることを認めながらも、シエルドンは、正しい方法で利潤を生み出すことを皆が考えるようになることを願ったのだ。利潤は奉仕の必然の結果であり、火力が強ければ強いほど熱が高い、奉仕が大きければ大きいほど、利益も多きいのだ。要するにシエルドンは、奉仕によって報いられる精神上的利益を無視したのではなく、むしろ本心は深くこれを意識しつつも、人間社会の自然的慣行である利益追求の観念を最高限の奉仕の理想と調和させることを、使命と考えたのだ』とポール・ハリスはシエルドンの主張を擁護したのである。

1972年の規定審議会では「超我的奉仕」を国際ロータリーの主たる標語と定めようという決議案がRI理事会から提出されたが否決された。

又昨年蒲郡の地区大会において、原田RI会長代理が明らかにされた所によれば、一昨年もRIのある委員会からこの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」に対する批判が決議としてされたが、

当時のマンチェスターⅡ会長エレクトは、この標語がなければロータリーはなっていないんだと、反対にこれを支持したので、批判はその場では立ち消えになった。このように、標語をめぐってロータリーの奉仕の理想実現のために、いまだに真剣に論議が継続されているのである。

《二つの標語の特徴》

当時、物心両面にわたって荒廃その極に達したシカゴにあって、寛容をもって適正公明に経営されている商店又は会社の中に、最も成功しているものがあるという事を発見したシエルドンは、永続的成功を保証する唯一の秘訣が「よく他人のためにつくすこと即ち奉仕」であると判断した。そして彼は「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という奉仕の法則を生み出したのである。

一方コリンズは自分が所属するミネアポリスクラブの基本的な考え方「超我の奉仕、Service not Self後にService above Self」（己の欲する所を他人に施せという黄金律を現代語に訳したもの）を発表したのである。

この二つはいずれも、ロータリーが地域的にも思想的にも拡大する中で1923年のセントルイス大会を迎え、決議23-34によって明確に位置づけられ、

『ロータリーは、自己のために利益を得ようとする欲望と、他人に奉仕しようとする義務感と、それに伴う衝動との間に常に起る争いを和解させようとする人生の哲学である。この哲学は奉仕即ち「超我の奉仕」の哲学であり「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践倫理の原理に基づいている』と明示された。これによって明らかなように、

「超我の奉仕」はロータリーの哲学

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」はロータリーの実践倫理の原理である。

ポール・ハリスは「超我の奉仕」をロータリー主張の総合的表現「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を綱領の頂点であると述べている。他人のためにつくすという奉仕の哲学に到達するためには、他人につくさねばとする義務感を満足させ、更に奉仕の結果生れる利益をもって利己の欲望を満足させることのいずれをも欠くことはできないと思う。利益を得ようとする欲望を第一に考えると、真に他人のために奉仕しようとする義務感は後退して奉仕の哲学は消滅する。又「超我の奉仕」だけでは、利己の欲望を抹殺することによって、奉仕の原動力を失い、共鳴者を失い、観念論に終わってしまう。ポール・ハリスがシエルドンを擁護して、奉仕の必然の結果としての物質的報酬—利益を支持したり、マンチェスターⅡ会長が「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を擁護するのは、この二つの標語が

哲学と、原理というロータリーの車の両輪であって、そのいずれをも欠くことができないからであろう。

《「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と職業奉仕》

ロータリーの四大奉仕には、軽重はなく、いずれも奉仕の理想を行なうための同等の道であるが然しロータリーの仕組みの中で見るならば、ロータリアン個々の職業奉仕はロータリー活動の起動力になっている。個々のロータリアンが職業を通じて社会につくすことにより、物心両面の報酬を得る。この物心の報酬に自己の時間、労力を加えて、その中若干がロータリーへの会費、寄付金、クラブ活動への参加という形でクラブに振り向けられ、それがクラブの存続、クラブの奉仕活動、地区、R I、ロータリー財団を支える。クラブの諸奉仕は物的報酬を求める性質のものではないので、ロータリー活動のエネルギーともいべきものは全て個々のロータリアンの職業奉仕に依存することになる。いいかえれば、クラブにおいて「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」のもとに会員個々の職業が充実するように職業奉仕委員会が努力するならば、個々の会員の職業上の成果はクラブを力づけ、クラブの奉仕活動は活発になり、地域社会、国際社会への寄与が可能となる訳である。マンチェスターⅡ会長が職業奉仕こそ奉仕の中の本通りであるといわれたのは、この辺の事情にもよるものと思われる。

このように実践倫理の原理として「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を体して職業奉仕を行うならば、職業奉仕は起動力となり、ロータリーの広い分野をあげて「超我の奉仕」の哲学へ歩むことになるのであろう。経済の高度成長時代には利益の追求が第一であり、他人への奉仕は二の次であった。この時に「奉仕が第一で、自分は第二」を職業の根本とすることはむづかしいことであった。

そして今でもこの風潮は一般に根強く潜在している。然し物質文明の極、人間不在の時代は資源有限の認識と人間性回復の願望の時代へと移行するにつれて職業、事業の社会的責任が問われ始めている。社会全般が職業、事業のあり方の転換を求め、社会への奉仕を願望している。奉仕の理想は、今や世界的な時代の要求であると思われる。いまこそロータリーを信奉し、ロータリーに生きることが現代を生きるためにいかに大事なことであるか痛感される時はないと思われるのです。

（「ロータリーの友愛と理想」「奉仕こそわがつとめ」「ロータリーの友」等を引用しました。

考え方の誤りや不備な点が多いと思われますがご意見ご批判をお寄せ頂ければ幸甚です。

森ガバナーノミニー アメリカへご出発

森ガバナーノミニーは、フロリダ州ボカ・ラトーンのホテル・アンド・クラブで開催される国際協議会及びサンフランシスコの国際大会に出席のため、5月15日㊤16時45分発パンアメリカン航空008便で出発されました。安全なご旅行をされ、無事帰国されることをお祈り申し上げます。
なお、ご帰国は6月11日㊤の予定です。

南信第二分区 I G F 開催

日 時 昭和52年4月24日
会 場 飯島町 飯島町民体育館
ホストクラブ 飯島ロータリークラブ

矢沢分区代理をリーダーに滝沢卓夫、原享二両バーストガバナーをアドバイザーにお迎えして、フォーラムが開催されました。登録開始9:00、点鐘9:30で開会され、参加クラブ8RC登録者数184名の多数のロータリアン参加のもとに16:35まで熱心にフォーラムが行われました。

会場は広い体育館でしたが、シンビジュームの美しい花々が会場いっばいに飾られ、和やかな雰囲気の中で8つのテーブルに分かれて、テーブルディスカッション方式で行われました。

午前はクラブ・社会、午後は職業・国際と四大仕事部門にわたり、大変活発な討論が行われ、積極的な発言が多く誠に有意義なフォーラムでした。

矢沢分区代理をはじめ、ホストクラブの方々が周到な準備をされたことが感じられ、またあらゆる面で細かく気を配られ、心暖まる素晴らしいフォーラムでありました。



— * — * — * —

2月20日の三河第2分区からはじまった、1976年度RI第360地区I.G.F.は4月24日の南信第2分区を最後に地区内7分区にわたり、多大の成果をあげ無事終了いたしました。

ホストクラブ会長をはじめ会員の方々に心から感謝申し上げます。

また、特別出席者、分区代理並びに参加者各位に対し厚くお礼申し上げます。

地区大会企画委員会開催

第1回 企画委員会

日 時 昭和52年2月19日㊤
場 所 ホテルニューナゴヤ
議 題 1. 蒲郡の地区大会をふりかえって
㊤ 反省・注意事項
㊤ 次年度への申し送り事項
2. 基本方針について
3. その他

第2回 企画委員会

日 時 昭和52年5月7日㊤
場 所 レストラン鯛萬
議 題 大会プログラムの内容について
1. 記念講演者
2. 会場について
3. 観光・ゴルフ
4. その他

次期会長幹事会開催

愛知県 昭和52年4月13日㊤ 13:00～15:00
ホテルニューナゴヤ
長野県 昭和52年4月27日㊤ 13:00～15:00
松本グリーンホテル
出席者 地区ガバナーノミニー、地区幹事、
次期地区幹事、同副幹事、次期分区代理、
次期各クラブ会長・幹事
議 題 1. 次年度地区行事予定について
2. 次年度地区会計予算説明
3. 次年度各クラブ分担金
4. 次年度ガバナスレーター購読について
5. 地区呼称ナンバー変更について
6. その他

~~~~~

## 財団活動優秀クラブへ感謝状

ロータリー財団管理委員会は、クラブの努力の結果によって財団寄与率1,500%以上を達成したクラブに対して、ロータリー財団功労感謝状を授与します。

この度次の4クラブに対して感謝状がまいりました。心からお礼申し上げます。（順不同）

小牧ロータリークラブ  
新城ロータリークラブ  
安城ロータリークラブ  
諏訪ロータリークラブ

会長・幹事さんへ

## 良い締めくくりと引継ぎを！

われわれの年度もあと僅かになりました。

この1年間、会長・幹事としてクラブ運営にまた  
対外活動にと大変ご奉仕をされ誠にありがとうございました。  
いよいよこれら1年間の実績を締めくく  
る時がやってきました。どうかお互に有終の美を飾  
るべく良い締めくくりとクラブ発展のために次期役  
員の方々へ良い引継ぎをして頂きますようお願い申  
し上げます。

## GSEチーム、無事帰国

3月18日に来日して以来、当地区内に研究滞りし  
ておりました。R I 第534地区のGSEチーム・メ  
ンバーは、4月28日に羽田を発って無事帰国しまし  
た。

滞在は愛知県22日、長野県10日、京都・関西方面  
4日、東京5日間、実習は32日間となり、その間  
に研究視察した所は45ヶ所でありました。  
鮎谷委員長をはじめ委員の方々には羽田での出迎え  
から見送りまで、文字通り献身的にお世話を頂き厚  
くお礼申し上げます。また、地区内7分區では分區  
代理をはじめ各クラブの方々から心暖まるおもてな  
しをして頂き、心から感謝申し上げます。  
お陰をもって事故などもなく無事にチームを送るこ  
とが出来ましたことを嬉しく存じます。重ねて厚く  
お礼申し上げます。

## ガバナーノミニ事務所 開設のお知らせ

1977～78年度国際ロータリー第360地区ガバナー  
ノミニ事務所は次の通り開設されました。

所 在 地 千440 愛知県豊橋市花田町石塚42の1  
豊橋商工会議所内

電 話 豊橋(0532)53-1000(直 通)  
53-7211(会議所内線67)  
61-1234(森GN自宅)

勤務時間 9:00～16:30  
(土曜は正午まで、日曜祭日休み)

次期地区幹事は次の通りです。

地区幹事 高 沢 隆(豊橋RC)  
地区副幹事 石 川 和 昌(豊橋RC)  
地区副幹事 小 田 公 平(豊橋RC)

なお7月1日より、この事務所は自動的に国際ロ  
ータリー第260地区ガバナー事務所になりますので  
ご了承下さい。

## ロサノ君アルゼンチンへ帰国

昨年春から名古屋大学で勉強していたロータリー  
財団学生ロサノ君は昨年12月夫人と共に帰国し、B  
ブランカ大学に入学した。名大での研究が大変貴重  
なものであったことを謝し、美しい日本での偉大な  
経験が常に頭にあること、ロータリーの例会に出席  
しては日本人の友情、礼儀、日本のロータリークラ  
ブのやり方、与えられた援助等を報告している旨同  
君のカウンセラー名古屋北ロータリークラブ加藤一  
三君宛感謝に満ちた礼状が寄せられた。ロサノ君夫  
妻の今後のご精進を祈ると共に、入国手続きから、  
入学、住居の世話と親身も及ばぬお骨折りを頂いた  
加藤君に心からお礼を申し上げます。

## 奨学生だより

前文お許し下さいませ。

私事この度皆々様の御陰で財団奨学生の一人とし  
て選ばれ、永年の夢でありましたオーストリアへ留  
学させて頂けることになりましたこと、心より厚く  
御礼申し上げます。

皆様の御期待にそえますよう又、日本人の一代表  
として恥ずかしくないよう一生懸命、日頃親善と勉  
学に励みたいと存じます。

早速ですが留学国への出発についてやっと予定が  
たちましたのでここに御報告申し上げます。

5月23日21時45分羽田発、5月24日12時10分ウイー  
ン着、5月末日より落ち着き次第ウイーンにて6月27  
日まで語学講習を受け、その後7月3日より8月13  
日までザルツブルクにおいて同じく語学講習を受け  
るつもりであります。

私の留学機関「モーツァルテウム」の新学期は10  
月からとなっております。

8月13日以降、約1ヶ月半の間に10月から学校に  
通い技術研修に没頭できるよう下準備—ピアノを借  
りたりそれを置ける下宿を探したり、教授に演奏を  
聞いて頂いたり等——をしておきたいと思っております。

井 田 美 保  
(名古屋東ロータリークラブ推薦)



# “職業紹介の日”

## 名古屋中ロータリークラブ

名古屋中ロータリークラブは、会員が職業について話し合い、相互に理解を深め、協力を密にするための機会を設けることを目的として、例会の卓話の時間を各会員に5分間づつ割り当てる「職業紹介の日」を設定することにした。テーマは

- 私の職業と社会の結びつき
- 私が皆さんの職業に協力できること。
- 私の仕事に協力して頂きたいこと

単なるPRではなく、ロータリー精神にのっとった職業説明会とするよう心がけ、内容はウイークリーに収録する。2ヶ月に一度で12回シリーズ、第1回は6月13日。

(詳細は同クラブ夏目SAAへ)

## 弔 告

山 田 輝 雄君(稲沢) 4月20日逝去 47才  
中央工機(株)専務

岡 田 庄 松君(岡崎) 5月6日逝去 77才  
名誉会員 (株)岡田印刷所社長

石 川 鎭 一君(豊田) 5月25日逝去 66才  
(有)石川屋代表取締役

## ポールハリスフェロー誕生

- 455号 住 田 秀 忠 君(名古屋空港)  
456号 黒 柳 戎 央 君(豊 橋 南)  
457号 星 野 美 君(新 城)  
458号 続 木 太 郎 君(新 城)  
459号 豊 田 熙 人 君(新 城)

## 米山記念奨学会へ特別寄附

### 4月分特別寄附報告

- 4月1日 黒 柳 戎 央 君(豊橋南)  
2日 大 村 竹 治君(岡 崎)  
12日 名古屋港ロータリークラブ  
18日 加 藤 光 男君(名古屋東南)  
米山功労者  
25日 鈴木敏三郎君(名古屋南)  
米山功労者  
26日 大 竹 一 三君(岡崎東)  
26日 水 越 政 雄君(岡崎東)  
26日 鈴 木 健 友君(岡崎東)  
30日 岡崎ロータリークラブ  
30日 青 地 修君(名古屋南)  
30日 久 田 四 郎君(名古屋南)

## 4月会員数及び出席率

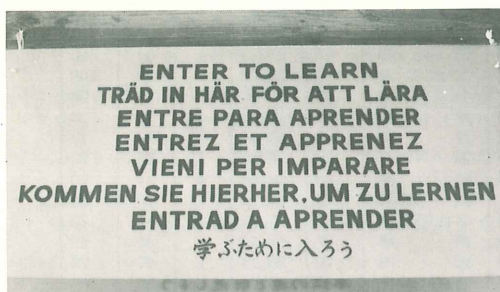
(52年4月30日現在)

| 順<br>位             | クラブ名    | 会<br>員<br>数 | 出<br>席<br>率 | 例<br>会<br>数 | 前 順<br>月 位 | 前 会<br>員 数 | 増<br>減 |
|--------------------|---------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|--------|
| 1                  | 豊 橋 北   | 94          | 100         | 4           | 1          | 95         | -1     |
| 1                  | 松 本 南   | 81          | 100         | 4           | 1          | 81         |        |
| 1                  | 松 本 本   | 77          | 100         | 4           | 44         | 77         |        |
| 1                  | 春 日 井   | 74          | 100         | 4           | 1          | 72         | +2     |
| 1                  | 伊 那 那   | 69          | 100         | 4           | 17         | 69         |        |
| 1                  | 駒 ヶ 根   | 62          | 100         | 4           | 1          | 62         |        |
| 1                  | 飯 田 南   | 61          | 100         | 4           | 1          | 61         |        |
| 1                  | 名古屋和合   | 58          | 100         | 4           | 1          | 58         |        |
| 1                  | 豊 田 西   | 57          | 100         | 4           | 1          | 58         | -1     |
| 1                  | 岡 崎 東   | 49          | 100         | 4           | 1          | 48         | +1     |
| 1                  | 辰 野 野   | 45          | 100         | 4           | 1          | 44         | +1     |
| 1                  | 軽 井 沢   | 37          | 100         | 4           | 1          | 37         |        |
| 1                  | 飯 島 島   | 34          | 100         | 4           | 1          | 31         | +3     |
| 1                  | 箕 輪 輪   | 22          | 100         | 4           | 1          | 24         | -2     |
| 15                 | 一 宮 北   | 76          | 99.66       | 4           | 21         | 76         |        |
| 16                 | 岡 谷 谷   | 60          | 99.58       | 4           | 1          | 60         |        |
| 17                 | 名古屋北    | 102         | 99.50       | 4           | 16         | 102        |        |
| 18                 | 尾 張 旭   | 43          | 99.42       | 4           | 1          | 43         |        |
| 19                 | 刈 谷 谷   | 73          | 99.31       | 4           | 28         | 72         | +1     |
| 20                 | 岡 崎 南   | 65          | 99.22       | 4           | 34         | 65         |        |
| 21                 | 名古屋港    | 109         | 99.09       | 4           | 24         | 109        |        |
| 22                 | 名古屋南    | 108         | 99.00       | 5           | 29         | 108        |        |
| 23                 | 津 島 島   | 74          | 98.88       | 4           | 25         | 72         | +2     |
| 24                 | 豊 田 田   | 87          | 98.80       | 4           | 26         | 78         |        |
| 25                 | 瀬 戸 戸   | 71          | 98.60       | 4           | 23         | 72         | -1     |
| 26                 | 碧 南 南   | 68          | 98.55       | 4           | 31         | 70         | -2     |
| 27                 | 岡 崎 崎   | 80          | 98.53       | 4           | 18         | 80         |        |
| 28                 | 名古屋空港   | 70          | 98.21       | 4           | 1          | 70         |        |
| 29                 | 西 尾 尾   | 69          | 98.17       | 4           | 35         | 69         |        |
| 30                 | 飯 田 田   | 70          | 98.14       | 4           | 47         | 72         | -2     |
| 31                 | 西 春 日 井 | 65          | 98.08       | 4           | 36         | 66         | -1     |
| 32                 | 名古屋中    | 77          | 98.05       | 4           | 40         | 77         |        |
| 32                 | 犬 山 山   | 64          | 98.05       | 4           | 19         | 64         |        |
| 34                 | 名古屋東    | 85          | 97.90       | 4           | 38         | 83         | +2     |
| 34                 | 名古屋守山   | 79          | 97.90       | 5           | 20         | 76         | +3     |
| 36                 | 東 海 海   | 46          | 97.85       | 4           | 42         | 47         | -1     |
| 37                 | 松 本 西 南 | 46          | 97.82       | 4           | 44         | 45         | +1     |
| 38                 | 名古屋西    | 134         | 97.72       | 4           | 39         | 133        | +1     |
| 39                 | 常 滑 滑   | 52          | 97.60       | 4           | 31         | 50         | +2     |
| 40                 | 豊 橋 南   | 55          | 97.27       | 4           | 37         | 55         |        |
| 41                 | 渥 美 美   | 45          | 97.22       | 4           | 69         | 45         |        |
| 42                 | 一 宮 宮   | 89          | 97.20       | 5           | 33         | 89         |        |
| 43                 | あ ま ま   | 72          | 97.19       | 4           | 51         | 68         | +4     |
| 44                 | 名古屋東南   | 77          | 97.07       | 4           | 22         | 77         |        |
| 45                 | 田 原 原   | 50          | 96.94       | 4           | 56         | 48         | +2     |
| 平均出席率=96.93%       |         |             |             |             |            |            |        |
| 46                 | 江 南 南   | 57          | 96.92       | 4           | 30         | 57         |        |
| 47                 | 長 野 東   | 68          | 96.83       | 4           | 60         | 68         |        |
| 48                 | 尾 西 西   | 47          | 96.78       | 4           | 67         | 47         |        |
| 49                 | 豊 橋 橋   | 101         | 96.77       | 4           | 52         | 101        |        |
| 49                 | 安 城 城   | 64          | 96.77       | 4           | 48         | 64         |        |
| 51                 | 小 諸 諸   | 53          | 96.73       | 4           | 55         | 54         | -1     |
| 52                 | 稲 沢 沢   | 51          | 96.13       | 4           | 53         | 52         | -1     |
| 53                 | 大 町 町   | 63          | 96.03       | 4           | 27         | 63         |        |
| 54                 | 長 野 野   | 76          | 95.70       | 4           | 41         | 76         |        |
| 55                 | 蒲 郡 郡   | 75          | 95.65       | 5           | 46         | 75         |        |
| 56                 | 豊 川 川   | 62          | 95.56       | 4           | 49         | 62         |        |
| 57                 | 小 牧 牧   | 58          | 95.26       | 4           | 50         | 58         |        |
| 58                 | 中 野 野   | 47          | 95.21       | 4           | 63         | 47         |        |
| 59                 | 奥 三 河   | 49          | 95.10       | 5           | 54         | 49         |        |
| 60                 | 諏 訪 訪   | 60          | 94.92       | 4           | 58         | 57         | +3     |
| 61                 | 上 田 田   | 68          | 94.81       | 4           | 65         | 68         |        |
| 62                 | 新 城 城   | 47          | 94.68       | 4           | 61         | 47         |        |
| 63                 | 東 知 多   | 42          | 94.65       | 5           | 59         | 41         | +1     |
| 64                 | 一 色 色   | 49          | 94.39       | 4           | 62         | 48         | +1     |
| 65                 | 松 川 川   | 38          | 94.08       | 4           | 57         | 38         |        |
| 66                 | 半 田 田   | 69          | 94.00       | 4           | 43         | 68         | +1     |
| 67                 | 名古屋     | 219         | 92.29       | 4           | 64         | 220        | -1     |
| 68                 | 南 佐 久   | 29          | 91.90       | 4           | 72         | 29         |        |
| 69                 | 高 浜 浜   | 46          | 90.70       | 4           | 66         | 46         |        |
| 70                 | 戸倉上山田   | 34          | 89.70       | 4           | 68         | 33         | +1     |
| 71                 | 白 馬 馬   | 31          | 89.51       | 4           | 73         | 31         |        |
| 72                 | 木 曾 曾   | 42          | 89.29       | 4           | 71         | 42         |        |
| 73                 | 丸 子 子   | 37          | 89.18       | 4           | 70         | 37         |        |
| 74                 | 富 士 見   | 29          | 86.46       | 4           | 74         | 29         |        |
| 当月会員数総計            |         | 4792        | 前月会員数総計     |             | 4774       | +18        |        |
| 1976.7.1~1977.4.30 |         | 会員数純増累計     |             | 185名        |            |            |        |

# シカゴ エバンストン ボカラトーン (CHICAGO ↔ EVANSTON ↔ BOCA RATON)

## 第59回国際協議会 (1976. 6. 4 - 6. 10. フロリダ・ボカラトーン)

インバツサイR I 会長(1975-1976)は、国際協議会の開会式で「この協議会は多くの人のひとが接触して、お互に結びつけられ、対話が生まれるロータリー独特の枠組である。この中で友愛・努力・奉仕を身につけてくれ」と挨拶された。勉強、事務打合わせ、儀式、社交と早朝から深夜まで無駄な時間はなかった。近代的夫婦連れ初年兵教育ともいえるかもしれない。まさしく知り合いを詰め、奉仕をするというロータリーの真髄を身をもって覚える機会であった。



大ホール・国際親善会場の入口に掲げてある「学ぶために入ろう」の有名な表示。



本会議場、マンチェスターII 会長エレクトが見える。会議に入る前にロータリーソングが10数分続く、リーダーは有名なレックス・ウェブスター。



本会議場。右から組合せ地区555・558・561・563のガバナー・ノミニで、一日同じ席で一緒に勉強して知り合いになり、地区提携が進歩するように配慮された。



日本21人、韓国3人、台湾香港1人計25人のガバナー・ノミニは2班に別れて、日本と韓国のリーダーから指導を受ける。



R I 役員レセプション。長蛇の列でR I 会長と握手した時は午後10時。名古屋大会にきたケン・シエラー副会長夫妻。原田理事夫妻に会えた時のうれしさ。



地域別にしつらえられた面接協議センター、ガバナー・ノミニはここでR I 職員と打合わせをする。

藤原正男

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所 〒392 諏訪市湖岸通り3丁目2-9 TEL (02665) 8-3609  
地区幹事 三井章義 (諏訪ロータリークラブ)